

報告書の主要論点(案)

ラジオと地域情報メディアの今後に関する研究会
報告書の主要論点(案) 0521版

制作方針

- 報告書がメッセージを送る相手
 - ラジオ局
 - 総務省
 - 地方自治体
 - 聴取者
 - 端末メーカ
 - 広告媒体としてラジオを考えている企業/組織
 - 地域情報メディアに新規参入を考えている企業/組織
- 報告書のスタイル
 - なるべく一般の人でもわかる平易な言葉遣いにする
 - わかりやすい要約版をつくる

構成(案)

- 研究会で行われたプレゼンテーション/ヒアリング/討議内容のまとめ
- 研究会実施報告
- 提言
 - ラジオ論
 - V-Low論
 - V-Lowシミュレーション
 - シミュレーションを現実にするための課題のまとめ
- ラジオ研以降の取組みへの送り事項
- 残課題
- コラム

報告書の骨玉

これは報告書に盛り込むすべての因子を網羅したものではありませんし、万全な論理構成を実現したものでもありません。大玉を説明するために構成したものです。例えば、ラジオ論の部分は最終的な報告書ではボリュームが増します。

- ラジオ論
 - ラジオ局を地域情報メディアの担い手として残すべき理由
 - 防災: 大規模災害時にラジオが果たしてきた実績
 - 音声メディアの「軽さ」が持たらす地域情報メディアエコシステムの価値
 - ラジオは、大きくは次の3つに類型化できる
 - 首都圏キー局型 イメージ: 関東広域/関西広域
 - 広域都市圏型 イメージ: 四国ブロック/独立系FM局
 - 地域密着型 イメージ: 鹿児島県域/コミュニティ放送

地域情報メディアならば、ある事業者がサービスを提供するエリア(事業区域)は、通勤圏や経済圏などを考慮して、地域毎に柔軟に設定できるべきである。 同じラジオでも、首都圏と地方では役割やコンテンツがずいぶん異なる。これは地域情報メディアとして望ましいこと

- ラジオ論→V-Low論
 - デジタルラジオをV-Lowでやるとしたら、デジタルラジオはどうあるべきか
 - 「未来のラジオ」のミッションステートメント
 - 災害時の命綱
 - 空気のように寄り添うメディア (Pervasive Media)
 - 地域経済を元気にする
 - V-Lowの放送区域は県域+ブロックのハイブリッドにすべき
 - V-Lowのラジオサイマルを認めるべき
 - サイマルは、はじめはアナログをデジタルにサイマルするが、徐々にデジタルをアナログにサイマルする位置付けに変わる
 - 地デジとは異なる移行イメージが必要
 - V-Lowでデジタルラジオをやるとしたら、V-Lowはどうあるべきか
 - V-Lowのラジオ用セグメントを作るべき
 - そのセグメントは優先すべき
 - 公共性を担うから 防災重視 今以上に
 - 地域情報メディアを担うから 自主制作番組比率を高く維持すべき 情報の「地産地消」
 - 県域局とコミュニティFM(放送)の連携を促進すべき
 - マス排緩和
 - メリット 経営支援
 - デメリット 独自性が低減するリスク
 - V-Lowの放送区域(免許)と事業区域とは、分けて考えるべき。すなわち、複数の放送区域をまとめてブロックとして事業を組み立ててもよいし、放送区域と事業区域を一致させてもよい。 マス排緩和

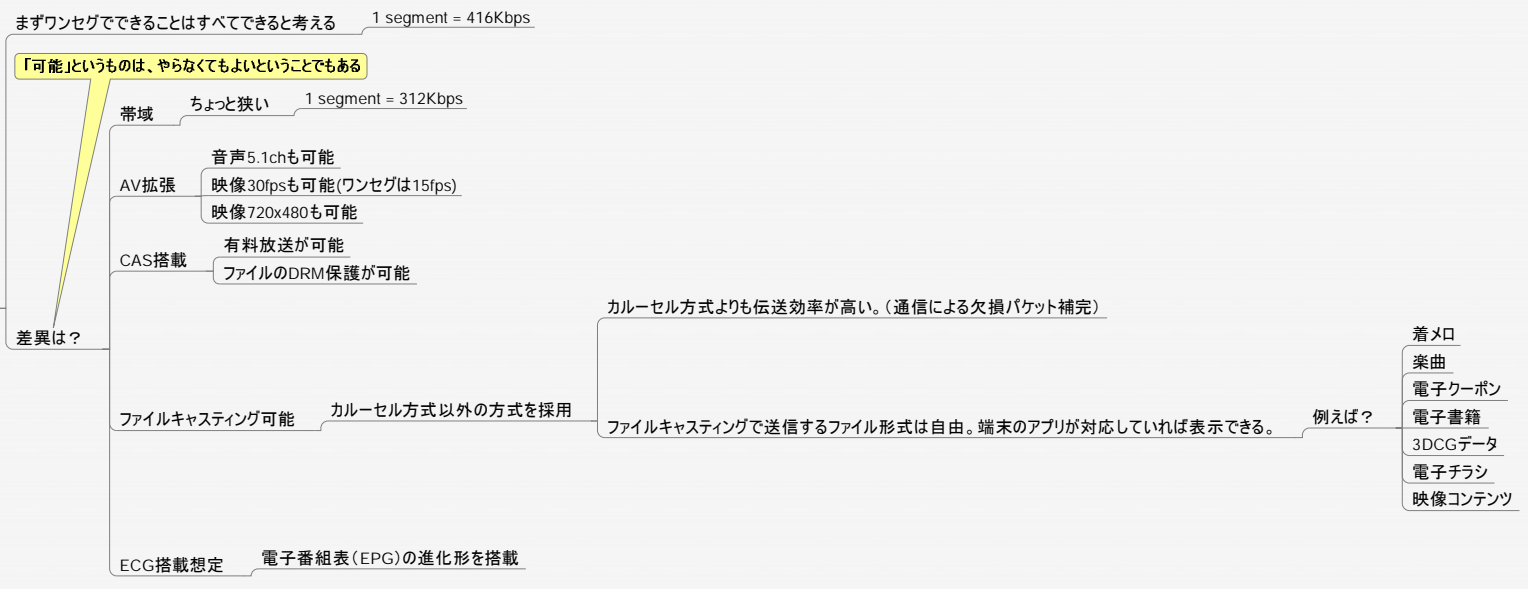
- イメージ共有
 - 未来の「BRUTUS」 ラジオ特集 ならしるラジオ好きなので。⑤ 2013/9/1
 - 見出しや構成のあり方から、社会現象をイメージし、それを共有する。
 - 生活者にとってV-Lowとは?
 - デジタルラジオを持つ公共性を、デジタルラジオを含むV-Lowの特性にも適用することにより、V-Low全体の「わかりやすさ」「認知しやすさ」を確立する
 - 公共性・安心・安全・スロウライフ・エコライフの象徴
 - これがあればいざというとき安心
 - 放送区域と帯域
 - 放送区域設定 県域+ブロック
 - 帯域設定
 - A案: ブロック 13セグメント 県域 6セグメント
 - B案: ブロック 11セグメント 県域 7セグメント
 - 事業の基礎
 - 世帯聴取カバー率とハード費用イメージ
 - 1. 関東広域・中京広域・近畿広域 カバー率55% 費用 50億円
 - 2. 札幌・仙台・広島・福岡 カバー率63% 費用 +50億円
 - 3. 県庁所在地 カバー率90% 費用 +600億円
 - 4. その他県域 カバー率98% 費用 +500億円
 - 費用負担の考え方
 - ハードとソフトを分離する
 - ハード会社は全国一社とする
 - カバー率は全国で達成すればよい
 - ソフト会社は、傾斜配分に従って、利用料をハード会社に支払う
 - 傾斜配分は、1セグメントを一人に届ける単価が等しくなるようにする
 - ハード会社のあり方
 - ソフト会社のあり方
- そんなV-Lowのプレーヤーは?
 - NHK
 - 既存ラジオ局/新規ラジオ局
 - 第三極
- ラジオのお隣さん
 - 交通: 道路 鉄道
 - 教育・福祉: 電子教科書 電子教材
 - 新聞
 - 観光立国促進に関わる事業者
- V-Low論 V-Lowシミュレーション



メモ

- 副大臣語録
- V-LOWはラジオの平行移動でいいか。
 - 音声だけでもいいが、例えば画像を送れる、また携帯で受けられたならば通信との融合も深まる。
 - V-LOWでサイマル放送を基本にというのは理解できるが、若者離れという深刻な問題に対処するには新しい音声メディアの在り方にしっかりと取り組んでいかないといいない。
 - V-LOWの放送区域については、ブロックでは地域が広すぎて地域との親和性はどうか。
 - V-LOWで面白いラジオを考えれば、メーカーがアンテナを改良し、チップを変更して携帯電話等でも受信できるようになるのではないか。
 - コミュニティ放送は、ホワイトスペースでも対処してもらえる。
 - V-LOWになると、AMとFMという区分けがなくなる。それが今後の経営のあり方等にどう影響を与えるのか。
- 座長トピック
- 地域における「信頼されるサービス」はどのように担保されるのか。
 - 地域における「新しいライブステージ」はどのようにイメージされるのか。
 - V-Low・マルチメディア放送が切り開く広告モデルとは。
 - 端末モデルは40代以上のトレンドなのかどうか。もしそうだとしたら若年層にまで広がるためには何が必要なのか。

「ありきたりなV-Low端末」のイメージ



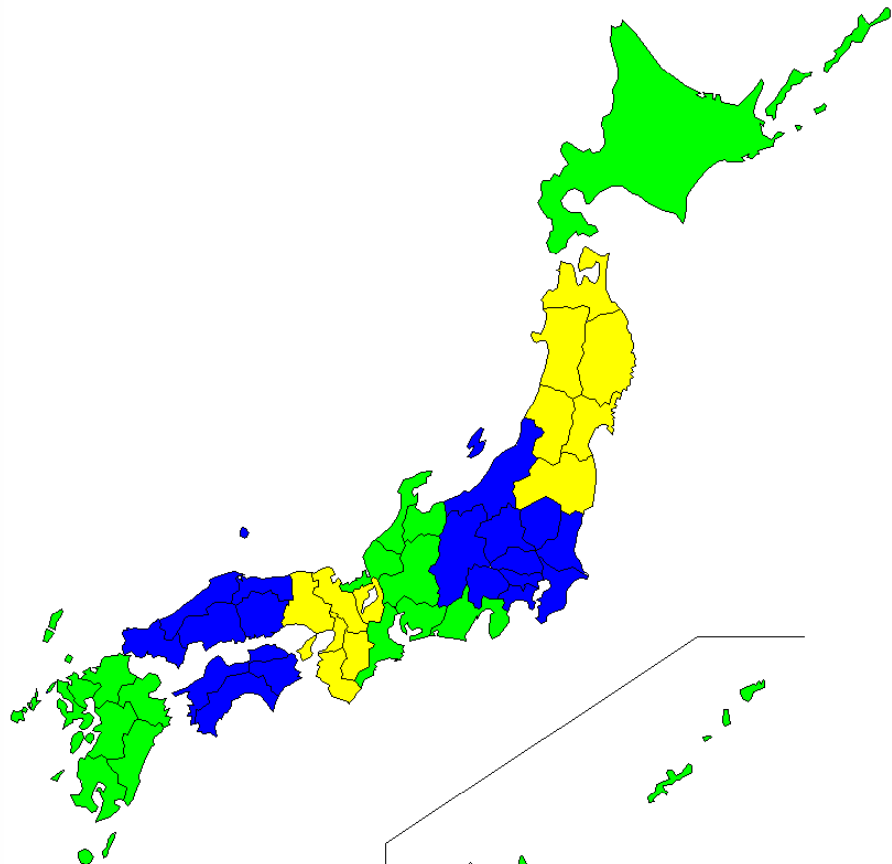
V-Lowの姿をイメージするために活用予定。ただしこのままではなく、議論を経てチューンナップする。

未来の「BRUTUS」

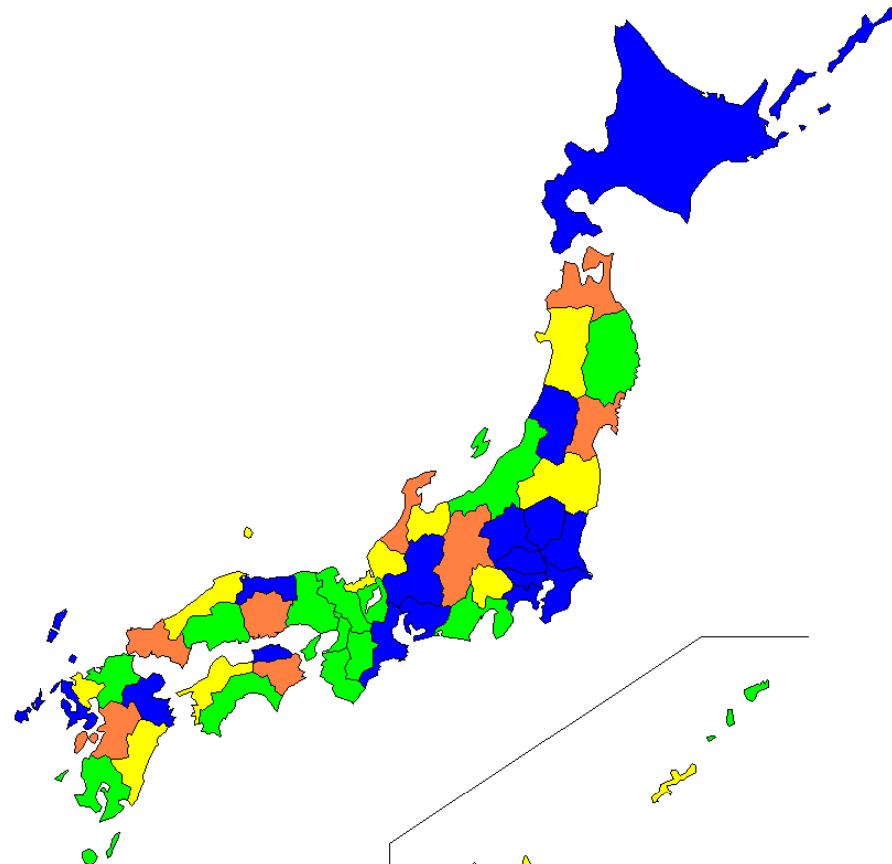
- NO.736 7/15 2012
- 030 なにしろラジオ好きなもので。⑤ 「凡デジタルラジオ考」
- 01 ラジオは言葉と音楽があればいいのだ!と決めつけてかかる。 DJは音楽、語り部は語りだけで人を動かす。さてラジオは?
iPod・iPhone・walkman・PC・CATV...どこでもいつでも聴ける「偏在ラジオ」。
IPサイマル行けどんどん。で、放送内容は変わるの変わらないの?
- 02 あの頃に戻ろう! V-“Slow”lifeが新しいのだ。 ウォールデンの森2012。ソロのようにメディアと付き合う。
放送>通信? LifePadで、Radioが見る夢を考えてみた。
朗読と本。解説と新聞。音声文字放送の午後が心地いい。
見えるラジオ広告が始まった。で、その効果のほどは?
文科省推薦夏休みラジオ番組を聞いてみた。
- 034 BRUTUS RADIO SHOW DAY SIDE
- 03 革命ラジオ局宣言。ひとりラジオ局、続々オープン 自分の部屋で夜遊び。DOMMUNEで始まる10万人ダンス
USTREAMは敵か味方か? でも「リスナー」には味方です。
才能はいくらでも眠っている。ラジオ業じゃない強さは無敵なのだ。
- 04 雑誌・出版の新しい動きにヒントをみつけた! 広告と「課金」が両輪の雑誌にラジオの未来を探してみた。
<BCCKS>天然文庫は、驚きと可能性に満ちている。
ヒトモノコトの編集。そしてそれを届けること。
電子BRUTUSデビュー!
- 051 BOOK IN BOOK What I heard, Digital Radio Shows Reviewed デジタル放送開始から新しい実験が続々! 新機軸ラジオのおすすめ番組を紹介。最先端の実験ラジオ番組10
変わらない放送もなぜかオモシロイ
6ジャンルベスト100番組を全国からセレクト。
ラジオ好きな人2012。
ラジオが好き、好きだった30~40代のクリエイター30人が語るラジオ愛。
- 076 BRUTUS RADIO SHOW NIGHT SIDE
- 05 ラジオ以上、テレビ未満が面白い。新時代、20代のラジオマン。 新しいことを簡単に取り入れる。ラジオの強みはそこじゃないか。
今までと同じじゃ我慢できない人たちがやり始めたこと。
「聴けば、たまってくる?」ポイント制で霜降銀座が大賑わい。
伊勢丹メンズ館ラジオショッピングに「行列」ができています。
夜走りランナーのための人気番組登場。
- 06 マーケティングな大人たちもラジオを聴き初めている! リーチとフリークエンシーなんてもう古い! レレバンシーを知っていますか?
自然対数eの中で連続する8桁の素数.com
このタイミングで、この人に、こう言われたら「たまらない」広告。
- 07 それでも携帯電話とラジオをくっつけたい理由。 平均30才。青年漫画誌50万人読者のうち自宅にパソコンがあるのは0%。
PCはなくなる、と決めつけてみよう。
10万人から10円集める集金システム。これってビジネスチャンスじゃないか。
- 100 デジタルラジオ最新コラム 地域貢献のNPOになったラジオ局が現われた!
聴くことが「動物保護」につながる。CSRを知っていますか?
各社新ロゴマーク対決に勝利したのは?
- 106 ラジオの言葉 「星空を想像させたい時、星座まで特定しない方がいい」
- 130 次号予告「今年は日本全部が印象派!」

マルチメディア放送 (V-LOW帯) の配色イメージ

地方ブロックごとに配色



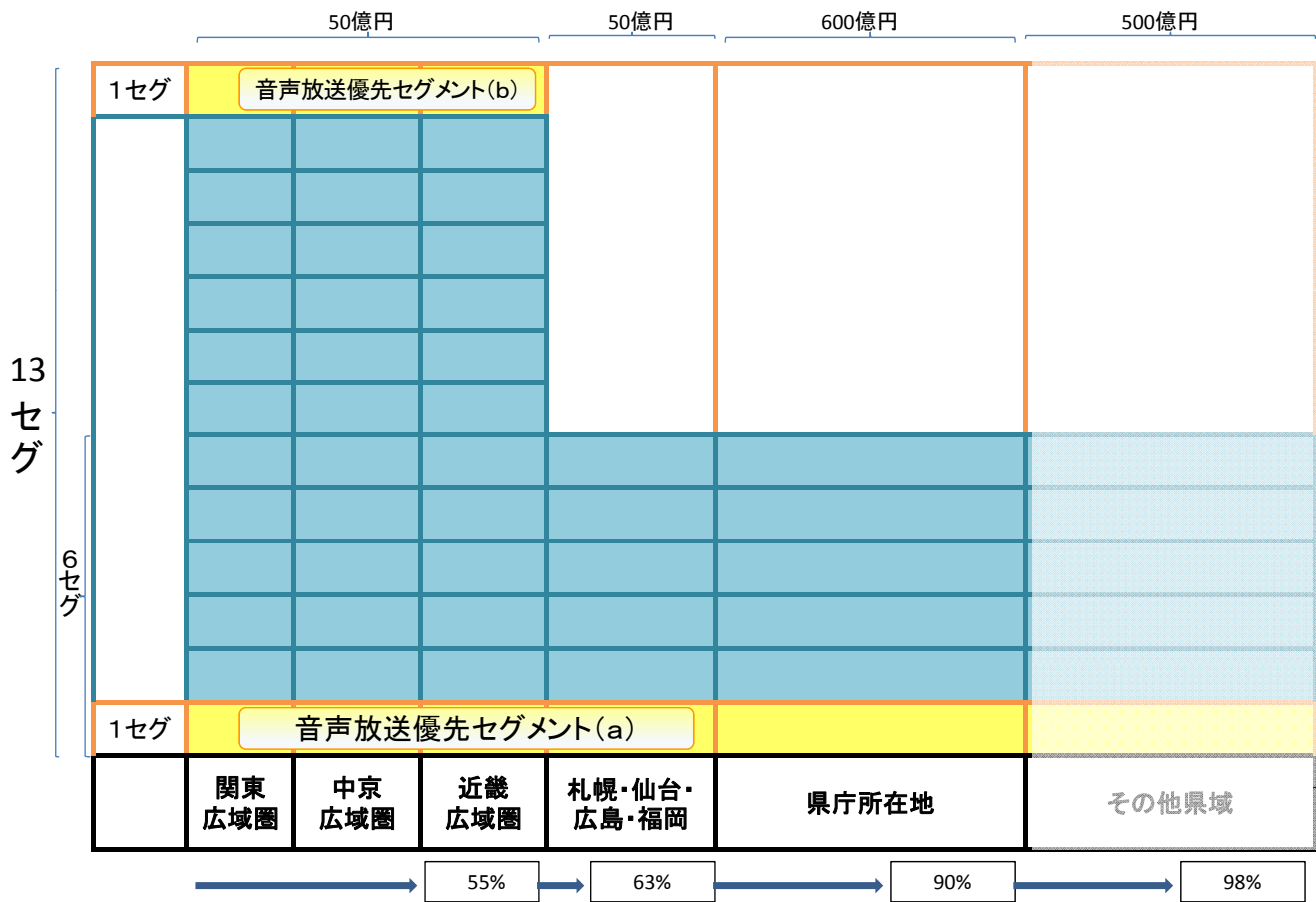
広域圏を考慮し
都道府県ごとに配色



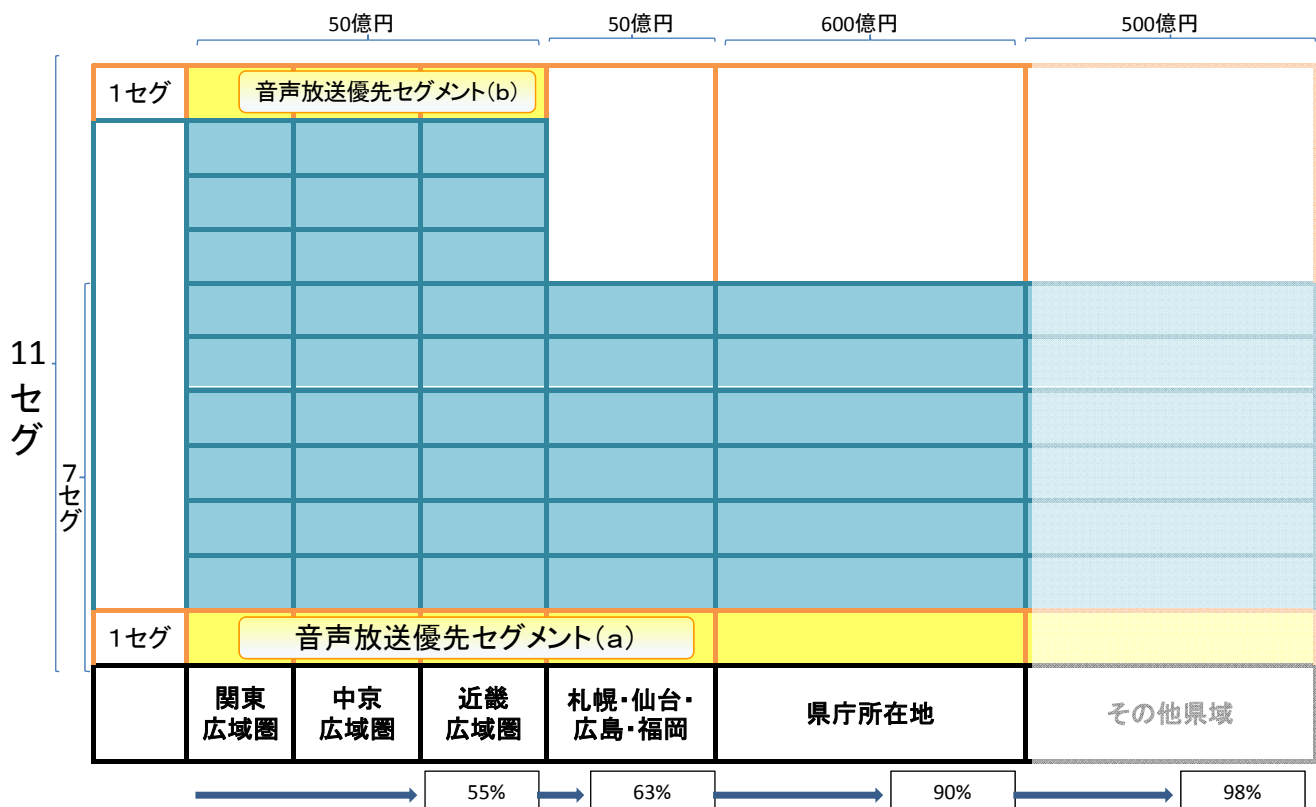
留意事項

- 配色内のチャンネル幅や実際のチャンネルの割当等については、別途、詳細な検討が必要。

V-Lowセグメントの利用目的設定(広域13セグ、県域6セグ)



V-Lowセグメントの利用目的設定(広域11セグ、県域7セグ)



ハード費用の負担について(傾斜配分シミュレーション) 0521版

	人口 (千人)	人口 (千人)	人口比率 (%)	ブロック内 人口比率 (%)	参考:ラジオ民放 事業収入 (億円)	事業収入 比率 (%)	世帯聴取カバー率90%:ハードを15年償却						世帯聴取カバー率98%:ハードを15年償却					
							東名阪11セグ、その他7セグ			東名阪13セグ、その他6セグ			東名阪11セグ、その他7セグ			東名阪13セグ、その他6セグ		
							セグメント 数	負担係数(%)	事業費負担 (億円/年)	セグメント数	負担係数(%)	事業費負担 (億円/年)	セグメント 数	負担係数(%)	事業費負担 (億円/年)	セグメント数	負担係数(%)	事業費負担 (億円/年)
北海道		5,601	4.4%	100.0%	59.49	3.03%	7	0.00626	2.02	6	0.00731	2.02	7	0.00626	3.51	6	0.00731	3.51
東北		9,575	7.5%	100.0%	106.89	5.45%	7	0.00159	0.07	6	0.00186	0.09	7	0.00159	0.13	6	0.00186	0.15
青森	1,423			14.9%			7	0.00154	0.07	6	0.00179	0.08	7	0.00154	0.12	6	0.00179	0.14
岩手	1,375			14.4%			7	0.00263	0.12	6	0.00307	0.14	7	0.00263	0.21	6	0.00307	0.25
宮城	2,355			24.6%			7	0.00127	0.06	6	0.00148	0.07	7	0.00127	0.10	6	0.00148	0.12
秋田	1,134			11.8%			7	0.00135	0.06	6	0.00158	0.07	7	0.00135	0.11	6	0.00158	0.13
山形	1,208			12.6%			7	0.00233	0.11	6	0.00271	0.12	7	0.00233	0.19	6	0.00271	0.22
福島	2,080			21.7%														
関東・甲信越		47,129	36.9%	100.0%	1020.67	52.01%			16.97			16.97			29.51			29.51
茨城	2,972			6.3%														
栃木	2,015			4.3%														
群馬	2,021			4.3%														
埼玉	7,071		88.4%	15.0%			11	0.02963	1.36	13	0.02507	1.15	11	0.02963	2.37	13	0.02507	2.01
千葉	6,074			12.9%														
東京	12,659			26.9%														
神奈川	8,830			18.7%														
山梨	880			1.9%			7	0.00098	0.05	6	0.00115	0.05	7	0.00098	0.08	6	0.00115	0.09
長野	2,189		11.6%	4.6%			7	0.00245	0.11	6	0.00286	0.13	7	0.00245	0.20	6	0.00286	0.23
新潟	2,418			5.1%			7	0.00270	0.12	6	0.00315	0.15	7	0.00270	0.22	6	0.00315	0.25
東海・北陸		18,184	14.2%	100.0%	216.89	11.05%			6.55			6.55			11.39			11.39
静岡	3,797			20.9%			7	0.00425	0.20	6	0.00496	0.23	7	0.00425	0.34	6	0.00496	0.40
富山	1,110			6.1%			7	0.00124	0.06	6	0.00145	0.07	7	0.00124	0.10	6	0.00145	0.12
石川	1,172		38.0%	6.4%			7	0.00131	0.06	6	0.00153	0.07	7	0.00131	0.10	6	0.00153	0.12
福井	819			4.5%			7	0.00092	0.04	6	0.00107	0.05	7	0.00092	0.07	6	0.00107	0.09
岐阜	2,105			11.6%														
愛知	7,308		62.1%	40.2%			11	0.00803	0.37	13	0.00679	0.31	11	0.00803	0.64	13	0.00679	0.54
三重	1,873			10.3%														
近畿		20,881	16.3%	100.0%	251.54	12.82%			7.52			7.52			13.07			13.07
滋賀	1,389			6.7%														
京都	2,643			12.7%														
大阪	8,815			42.2%			11	0.01486	0.68	13	0.01257	0.58	11	0.01486	1.19	13	0.01257	1.01
兵庫	5,590			26.8%														
奈良	1,416			6.8%														
和歌山	1,028			4.9%														
中国・四国		11,717	9.2%	100.0%	120.24	6.12%			4.22			4.22			7.34			7.34
鳥取	604			5.2%			7	0.00088	0.03	6	0.00079	0.04	7	0.00088	0.05	6	0.00079	0.06
島根	737			6.3%			7	0.00082	0.04	6	0.00096	0.04	7	0.00082	0.07	6	0.00096	0.08
岡山	1,955			16.7%			7	0.00219	0.10	6	0.00255	0.12	7	0.00219	0.17	6	0.00255	0.20
広島	2,875			24.5%			7	0.00321	0.15	6	0.00375	0.17	7	0.00321	0.26	6	0.00375	0.30
山口	1,483			12.7%			7	0.00166	0.08	6	0.00193	0.09	7	0.00166	0.13	6	0.00193	0.15
徳島	805			6.9%			7	0.00090	0.04	6	0.00105	0.05	7	0.00090	0.07	6	0.00105	0.08
香川	1,009			8.6%			7	0.00113	0.05	6	0.00132	0.06	7	0.00113	0.09	6	0.00132	0.11
愛媛	1,460			12.5%			7	0.00163	0.08	6	0.00190	0.09	7	0.00163	0.13	6	0.00190	0.15
高知	789			6.7%			7	0.00088	0.04	6	0.00103	0.05	7	0.00088	0.07	6	0.00103	0.08
九州・沖縄		14,684	11.5%	100.0%	187.01	9.53%			5.29			5.29			9.19			9.19
福岡	5,054			34.4%			7	0.00585	0.26	6	0.00659	0.30	7	0.00585	0.45	6	0.00659	0.53
佐賀	863			5.9%			7	0.00096	0.04	6	0.00113	0.05	7	0.00096	0.08	6	0.00113	0.09
長崎	1,466			10.0%			7	0.00164	0.08	6	0.00191	0.09	7	0.00164	0.13	6	0.00191	0.15
熊本	1,836			12.5%			7	0.00205	0.09	6	0.00239	0.11	7	0.00205	0.16	6	0.00239	0.19
大分	1,206			8.2%			7	0.00135	0.06	6	0.00157	0.07	7	0.00135	0.11	6	0.00157	0.13
宮崎	1,148			7.8%			7	0.00128	0.06	6	0.00150	0.07	7	0.00128	0.10	6	0.00150	0.12
鹿児島	1,743			11.9%			7	0.00195	0.09	6	0.00227	0.10	7	0.00195	0.16	6	0.00227	0.18
沖縄	1,368			9.3%			7	0.00153	0.07	6	0.00178	0.08	7	0.00153	0.12	6	0.00178	0.14
	122,170		100.0%			100.0%		0.11285	46.00		0.11483	46.00		0.11285	80.00		0.11483	80.00